



令和元(2019)年度 人事評価制度とその運用の実際

人事評価制度を住民にとってより良い政策を提案できる人材育成につなげるためには、実効性と信頼性を高め、任用・給与・分限等への反映や人材育成システムとの連動、評価者の評価能力の向上が不可欠です。

本研修では、講義や事例紹介、グループ討議や参加体験型学習を通じて、実効性と信頼性の高い人事評価制度の運用について学びます。

- ◆ 実効性のある人事評価とは何か理解する
- ◆ 公正かつ客観的な人事評価制度とするための方策について理解する
- ◆ 給与への具体的な反映について理解する
- ◆ 効果的な面談を実施するためのコミュニケーションの方法を理解する

開催要領

日程

令和元(2019)年8月5日(月)～8月9日(金)(5日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市町村の人事評価制度担当の職員

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

18,900円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食5回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和元年6月19日(水)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

受講決定通知とともに課題図書(購入費用は研修経費に含む。)をお送りしますので、一読のうえ当日お持ちください。

その他

受講決定後のキャンセルにつきましては、受講決定通知とともに送りする課題図書の経費(実費)を申し受けます。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和元(2019)年 8月5日(月)

11:00 ~ 入寮受付・昼食

12:30 ~ 開講・オリエンテーション

13:00 ~ 14:10

講義 人事評価の活用の必要性

早稲田大学政治経済学術院 教授 稲継 裕昭氏
人事評価の活用の意義や目的と、自治体における取組について解説をしていただきます。

14:25 ~ 15:35

演習1 持ち寄り事例による意見交換・情報交換1

各自治体の人事評価制度を比較しながら意見交換を行います。

15:50 ~ 17:00

講義 地方公務員制度の現状と課題

総務省自治行政局公務員部給与与能率推進室 課長補佐 金澤 友道氏
人事評価制度のほか、現在の地方公務員制度にかかる動向や課題等についてお話しいたします。

17:30 ~ 交流会

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和元(2019)年 8月6日(火)

9:25 ~ 12:00 (途中休憩あり)

演習2 持ち寄り事例による意見交換・情報交換2

講義・事例紹介で学んだことを主要項目別に議論します。

13:00 ~ 14:10

事例紹介 大阪府池田市の事例

大阪府池田市人材育成推進参与(総務省:人材育成研究会委員) 上浦 善信氏
池田市では、評価シートに記載された職員の意見をもとに、庁内研究会にて改善点を検討したうえで、それぞれの年度の人事評価制度の改定を行ってこられました。また、意見の中にある制度への疑問点に対してはQ&Aを作成して職員に周知したり、能力評価の結果を分析し職員研修のメニューに加えるなど、人事評価制度を効果的に実施し、自治経営に役立てておられる事例をご紹介いたします。

14:25 ~ 15:35

事例紹介 宮崎県高鍋町の事例

宮崎県高鍋町総務課 課長補佐(総括) 井戸川 隆氏
高鍋町では能力評価の評価要素や評価項目を明確化するとともに、所属職員が組織目標を共有し、より高いレベルで各自の目標設定が可能となるような工夫をされており、また最近では、自己の職務以外の行政課題に積極的に取り組むチャレンジ目標の運用も始められています。この時間は、人材育成にもつながる人事評価の効果的な運用を目指した取り組みを行っておられる高鍋町の事例についてご紹介いたします。

15:50 ~ 17:00

演習3 人事評価制度の改定案作成

各自治体における人事評価制度の改定案と行動計画を考えます。

講師紹介

稲継 裕昭氏
早稲田大学政治経済学術院教授

大阪市職員、姫路獨協大学助教授、大阪市立大学教授、同法学部長などを経て、現職。総務省人材育成等専門家をはじめ、内閣府、総務省、人事院などの国の機関や、自治体の審議会委員等多数。

本間 正人氏
京都造形芸術大学副学長・
NPO法人学習学協会代表理事

「教育学」を超える「学習学」を提唱。コーチングのパイオニア、超参加型の企業研修講師(エデュテイナー)として定評。NHK教育TV「三か月トピック英会話」の講師も務めた。

令和元(2019)年 8月7日(水)

9:25 ~ 12:00 (途中休憩あり)

演習4 評価者訓練の実際

評価者訓練のグループワークを通じ、評価者訓練の改善案を考えます。

13:00 ~ 15:35 (途中休憩あり)

演習5 人事評価制度の改定案発表・意見交換・総括

人事評価制度の改定案発表と指導講師による総括を行います。

15:50 ~ 17:00

講義 人事評価とマネジメント～管理職の役割～

早稲田大学政治経済学術院 教授 稲継 裕昭氏
評価者としての管理職の役割についてお話しいたします。

令和元(2019)年 8月8日(木)

9:25 ~ 17:00 (途中休憩あり)

参加体験型学習 コミュニケーション(コーチング・面談)と人事評価1

京都造形芸術大学副学長・NPO法人学習学協会代表理事 本間 正人氏
人事評価を意義あるものとして機能させるためには、職場内のコミュニケーションが重要です。コーチングの基本(傾聴、質問、承認)、OJTのあり方、評価者に求められる心構え、面談等を参加体験型学習により学び、コミュニケーションの重要性について理解します。

令和元(2019)年 8月9日(金)

9:25 ~ 14:10 (途中休憩あり)

参加体験型学習 コミュニケーション(コーチング・面談)と人事評価2

京都造形芸術大学副学長・NPO法人学習学協会代表理事 本間 正人氏
前日に引き続き、職場内のコミュニケーションに関する参加体験型学習を行い、人事評価制度を効果的に運用するために何が(どういった環境が)必要なのか、理解を深めます。

14:10 ~ 14:40 ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

- 8月5日(月)～7日(水)の演習は、早稲田大学政治経済学術院教授 稲継裕昭氏にご指導いただきます。
- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。